

LPガス
人と地球にスマイル

ちば「炎の仲間」

発行

公益社団法人千葉県LPガス協会広報委員会
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1
TEL 043-246-1725
FAX 043-243-6781
E-mail : chibalpg@chibalpg.or.jp
https://www.chibalpg.or.jp
毎月10日は保安の日

令和7年度 第6回理事会 開催！！

- | | | |
|-----|----------------------|--------|
| 議題1 | 令和8年度事業計画及び収支予算等について | (審議事項) |
| 議題2 | 役員等賠償責任保険契約について | (審議事項) |
| 議題3 | 役員報酬規程一部改訂について | (審議事項) |
| 議題4 | 松戸市とのLPガス供給契約について | (報告事項) |
| 議題5 | 各種報告事項について | (報告事項) |



【小倉会長】



【小高主幹】

公益社団法人千葉県LPガス協会は、去る令和8年3月13日(金)午後2時より、令和7年度第6回理事会を会場とWEBの併用にて開催しました。同会は鶴沢副会長の開会の辞で開会し、小倉会長と県産業保安課の小高主幹の挨拶から始まり、議事に入りました。議事は、慎重審議の結果、全議案が原案どおり承認され、池田副会長の閉会の辞により閉会しました。

議題1 令和8年度事業計画及び収支予算等について (審議事項)

令和8年度の事業計画及び収支予算を資料に基づき説明し、承認されました。

議題2 役員等賠償責任保険契約について (審議事項)

「会社法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」の施行(令和3年3月1日)に伴う改正一般社団・財団法人法第118条の3の規定に基づき、本協会が締結する役員等賠償責任保険契約に申し込みをすることについて、審議し、承認されました。

議題3 役員報酬規程一部改訂について (審議事項)

当協会の役員のうち、非常勤役員について、現在報酬を支給していませんでしたが、職務内容及び責任の程度に応じて適正な対価を支給することは、役員との責任と負担に見合う処遇を確保する観点に加え、業界の発展に資する人材の確保及び継続的な協会運営体制の維持の観点からも必要とし、「役員報酬並びに費用に関する規程」を改定し、総会へ上程することが承認されました。

議題4 松戸市とのLPガス供給契約について (報告事項)

令和8年度の松戸市と松戸支部との市施設へのガス供給契約については、昨年と同様の内容で実施し協会決算への修正組込みを行うことと、令和9年度以降の契約は協会と松戸市並びに松戸支部との協議をしたうえで決定することが報告されました。

議題5 各種報告事項について (報告事項)

- (1) 執行理事(各委員会)報告について
- (2) 令和8年度会議等スケジュールについて
- (3) 各種委員会報告について
- (4) 調査票集計業務(4月安全機器等普及状況調査)のシステム化について
※調査票集計業務のシステム化の詳細については、1面下部の記事にてご確認ください。

標記について、それぞれ資料に基づき報告されました。

安全機器等普及状況調査のオンライン化について

例年4月に実施しています「安全機器等普及状況調査」について、令和8年度よりオンライン上で入力・提出ができるようになりました。

今まではFAX・郵送・メール送信によりご回答いただいておりますが、これからは一般社団法人全国LPガス協会のホームページ上より直接データの入力・提出ができるようになります。

令和8年度は従来の調査用紙を郵送いたしますが、令和9年度以降の郵送は未定の為、今まではFAXで提出いただいていた会員の皆様におかれましては、用紙での郵送廃止に備えて、令和8年度より全国LPガス協会のホームページ上でのご回答をお願いいたします。全国LPガス協会のホームページへの入り方や詳しい内容については、4月の当協会からの発送物に同封されている調査票一式に掲載されておりますので、ご確認ください。

業界最新情報は協会ホームページから！

お知らせコーナー 千葉県防災危機管理部産業保安課 保安対策室



本県の液化石油ガス保安行政の推進につきましては、日頃から御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

令和7年度液化石油ガス販売所等立入検査結果について

産業保安課では、令和7年11月から令和8年2月にかけて、液化石油ガス販売所等に対して立入検査を行いました。改善を指導した主な内容は以下のとおりです。

特に多かったものには下線を引いており、例年指導している内容と重複しております。各販売店におかれましては、下記事項の再確認をお願いいたします。

- (1) 販売業務関係
①販売所の標識の内容不備、不鮮明
②委託先保安機関の変更に伴う届書の未提出
③貯蔵施設の消火設備の不備、不足
④貯蔵施設の警戒標の内容不備、赤色文字の退色
(2) 保安業務関係
①定期供給設備点検・定期消費設備調査の遅れ、未実施
②点検調査項目等で一部記入漏れ、未保存
③周知の記録の未保存
(3) 特定液化石油ガス設備工事事業関係
変更、廃止、承継等に伴う届書の未提出
(4) その他
①販売事業報告又は保安業務実施状況報告の未提出
②配送車における消火設備の不携行

各液化石油ガス販売事業者及び保安機関におかれましては、一般消費者等の保安の確保のため、法令遵守の徹底と確実な業務の実施に努められますよう、お願いいたします。

令和7年度 国家試験 終了
高圧ガス保安協会千葉県試験事務所

Table with columns: 試験の種類, 科目の区分, 全 国 (出願者数, 受験者数, 合格者数, 合格率), 千 葉 (出願者数, 受験者数, 合格者数, 合格率). Rows include categories like 乙種化学, 丙種化学(液石), etc.

高圧ガス保安協会千葉県試験事務所は、令和7年11月9日(日)に実施された高圧ガス製造保安責任者試験及び高圧ガス販売主任者試験並びに液化石油ガス設備士試験の合格発表を令和8年1月5日(月)に実施しました。

<高圧ガス製造保安責任者試験及び高圧ガス販売主任者試験>

県内受付数は2,550名で、昨年より161名増加しました。合格率は51.4%で、昨年より9.1%増加しました。

また、全国の受付数は43,644名で、昨年より2,247名増加しました。合格率は51.5%で、昨年より9.2%増加しました。

当該筆記試験及び技能試験の合格率等一覧表を次に掲載します。

Summary table for exam results with columns: 試験の種類, 科目の区分, 全 国 (出願者数, 受験者数, 合格者数, 合格率), 千 葉 (出願者数, 受験者数, 合格者数, 合格率). Rows include 液化石油ガス設備士 and 筆記試験.

白井市総合防災訓練に船橋支部参加！！

去る令和8年2月1日(日)白井総合公園(白井市復 1422-10)において「白井市総合防災訓練」が実施され、千葉県LPガス協会船橋支部として、株式会社ガスワン南関東様、株式会社近江屋商会様、有限会社野本エルピー商会様が参加しました。また、来賓として小倉会長も参加しました。

白井市は「市と地域住民、防災関係機関等の自助・共助・公助のつながりの強化」を目的に本訓練を実施しました。

訓練は、千葉県北西部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生、市内の多くの地域で震度6強の揺れが発生したと想定し、シェイクアウト訓練、実働訓練、防災体験ブース、防災啓発ブース、活動車両展示などの各訓練や防災啓発など、多岐に渡って実施されました。このうち、船橋支部は防災啓発ブースと活動車両展示に参加しました。



【容器の持ち比べ体験】

防災啓発ブースでは、LPガス発電機の展示や、FRP容器と鋼製容器の持ち比べ体験等を行いました。

非常時への備えとして発電機の購入を検討されている方や団体もあり、実機を前に熱心に話を聞いている光景が何度も見られました。

女性やお子様には容器の持ち比べ体験が人気で、FRP容器の軽さや取り扱いの容易さに驚く方がたくさんいらっしゃいました。

訓練終了後、炊き出し給食支援で調理されたカレーが参加者に振舞われ、冷えた身体を温めました。

訓練参加者には、災害時の空調管理や喫食等に素早く対応できるLPガスの強みや活躍の場を、多くの方に知っていただけたと思います。

小倉会長、船橋支部の皆様、大変お疲れ様でした。



【小倉会長・船橋支部の皆様で集合写真！】

青年委員会「炎の出前教室」開催！！

令和8年2月21日(土)、松戸青少年会館にて小学5、6年生を対象とした「炎の出前教室」を実施しました。

火にまつわる歴史や環境問題、LPガスについてクイズを取り入れた形式で座学を行い、ペットボトルに入ったLPガスの臭いを実際に体験してもらい、「目に見えない気体を着臭することでガス漏れが発見できる」ことを理解してもらいました。

続いて「ひもきり式発火法」による古代火おこし体験を実施しました。

最初は慣れない動作に苦戦していた児童たちですが、自分たちで役割分担を考えて作業に取りかかり、無事に着火を確認すると大きな歓声が上がりました。

また、作業のコツを覚えた児童が他の児童にアドバイスをしたり、頑張っている仲間に声援を送る姿なども見られました。

他にも、LPガス発電機の操作体験やFRP容器と鋼製容器の持ち比べ体験なども行い、太古から現代に至るまで、火の文化が進化してきた過程についても学んでもらうことができました。

今回の「炎の出前教室」を通じて、火の存在やその価値、火が日常的に使えることの大切さを実感してもらいました。

大人になった時には、日常的に使用するエネルギーとしてLPガスを選んでもらえたらと思います。

青年委員会の皆様、応援に駆けつけてくださった皆様、ご協力いただきましてありがとうございます。



【火おこし開始！！】



【火がついた！！！！】



【全員、集合！！】

「ふるさと戦隊カトレンジャーZ」

香取支部 平山 聡 支部長

「地域の笑顔推進委員会」平山三部作の第二弾として2012年に満を持して登場した、香取市“黙認”ご当地ヒーローふるさと戦隊カトレンジャーZ。

ヒーローは、オミレンジャー（赤）・サワレンジャー（青）・ヤマレンジャー（黄）・クリレンジャー（紫）の4人。

なぜ、戦隊業界の基本とも言われる奇数を無視して4人構成にしたかという、千葉県でも80の市町村が54に再編された平成の大合併に由来します。

香取市は、佐原市・小見川町・山田町・栗源町が合併し、2006年に誕生しました。

その旧市町の名を宿した4人の戦士が、カトレンジャーZとして身の周りで起こる環境問題・いじめ問題・振り込め詐欺など、さまざまな悪と戦うストーリーですから、自治体の歴史を無視して3人や5人にはできなかったのです。

カトレンジャーZの特徴は、いじめを連想させるパンチやキックなどのアクションは致しません。

また4人いるため、ほとんどのケースで悪役より人数が多く、圧倒的に有利です。

さらに、ダンスが得意と言っていますが、実際それほど上手くありません。

そんなポンコツご当地ヒーローをメディアが放っておくわけがなく、ラジオなのにフルコスチュームで挑み、映画や連続ドラマへの出演、人気男性アイドルグループと踊ったり戦ったり等、様々な形で香取市をPRしてきました。

そんな香取市も今年で合併20周年、一年を通して様々な催しが予定されておりますが、未だにカトレンジャーZへのオファーはありません、、、。

これからも“地域を豊かに！香取市をもっと笑顔に！！”を合言葉に、香取市の平和と自然と商店街…そして千葉県LPガス協会を守り、笑いをまき散らすために戦い続けるぞ、応援よろしくね！

春は城山オミレンジャー、小江戸みたけりゃサワレンジャー、星の降る里ヤマレンジャー、いもくり千年クリレンジャー、4人合わせて…ふるさと戦隊カトレンジャーZ！！



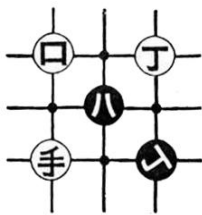
令和7年度製造事業所保安講習会 開催！！

保安委員会（安野晃造委員長）では、令和7年度保安講習会（製造事業所の部）を令和8年3月11日（水）13時30分からWEBを併用して千葉県ガス石油会館において実施しました。

講習会は、総勢27名が参加し、県防災危機管理部産業保安課保安対策室より龍頭主査と、千葉市消防局予防部より市村消防司令補と岩田消防士長を講師にお招きし、右記の内容で実施しました。

講習内容

- (1) 千葉県内の高圧ガス事故発生状況について
- (2) 令和7年度保安検査実施時の指摘事項及び事故事例等について
- (3) 令和8年度保安検査時の注意点等について



先日、飼い犬の「ダン」（イングリッシュセッター）が、突然死んでしまいました。ダンは亡くなった父が猟犬として飼っておりましたが、父の他界後、番犬として役割を果たしてくれていた家族の一員です。ダンには15歳。大型犬なので人間なら100歳位に相当する高齢だったので天寿を全うしたとも言えます。

死んだ前日の夕方、いつも通りに散歩に行き高齢とは思えぬ力強さでグイグイと私を引っ張り、エサもいつも通りにガツガツと食べ、本当に何事もなくいつも通りのルーティンで過ごしておりました。しかしその深夜、犬小屋の中で吠えだし、あまり夜中に吠えることなどなかったのが気になり見回してみると、しっ

ぽを振り立っていたので、「どうしたどうした、早く休みなさいよ。」と声をかけました。深夜なので近所迷惑にならないよう何度か見回り、2時間ほどようやく吠えなくなりました。今までになかった事なのであまり良い感じがせず、「まさか死んじゃったりしないよなあ。」などと思いながら自分も就寝しました。

翌朝、いつも通りに朝の散歩に行こうと小屋に行くと、丸まってぐったりして瀕死の状態でした。悪い予感が的中し予想以上の変調に大変驚き動揺しました。「深夜私にそばにいて欲しくてずっと呼んでいたのだな、数時間苦しく辛かったろうな、すぐに獣医の先生の所に連れて行ってやるからな！」と犬を撫で励まし、動物病院に行く準備をして家内も呼び再び小屋に戻ると、もう息を引き取ってしまった後でし

た・・・。

それから1か月余り、ポカンと心に穴が開いたままです。毎日の朝夕の散歩、休みの日には時間をかけて利根川河川敷で一緒に歩き走りそれが習慣だったので、それがなくなった今、居心地が悪くて淋しくてしようがありません。ペットロスってやつですね。子供たちも巣立って、家内と二人と一匹でしたので、本当に家族の一員を失ったようでまだまだ心の整理がつきません。

呼べば自分のもとに駆け寄り、撫でれば暖かい体温を感じる、絆を結び共に生きてくれたことに感謝しかありません。動物といえども本当に命は尊く重いものだと、あらためて強く感じます。

こんな淋しく辛い思いをするなら、当面は新しい犬を飼いたいとは思えません。

木内 正義 記

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう！